

スプレー缶の出し方について(お願い)

日頃より、市民の皆様には、ごみ分別にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

平成 30 年 12 月 16 日 (日) の夜に、札幌市豊平区平岸において、スプレー缶のガスが原因となる爆発事故が発生しました。

この事故は、密閉された室内でスプレー缶のガス抜き作業を行った事が原因で室内にガスが充満し、湯沸かし器の点火が起因となり、爆発事故が起きました。

スプレー缶を捨てる際は中のものを使い切り、屋外など風通しが良く火の気のない場所で穴をあけて出してください。

☆☆☆ 室内でのガス抜き作業は大変危険です ☆☆☆
☆☆☆ 細心の注意を払って行ってください ☆☆☆

スプレー缶の分別区分 ⇒⇒⇒ 金属類

ステーション内に自分の出したごみが残されていたら・・・

最近、指示書を貼られた不適ごみが、ステーション内に何時までも残されている状況にあります。

自分ひとりぐらいなら大丈夫と思っていませんか？

同じステーションを使用している、近所の方にも迷惑をかけることになります。もし、自分の出したごみが残されていたら、指示書に書かれている原因を取り除いて出し直してください。

今後も、ごみの分別についてご理解ご協力をお願いいたします。